

あらしやま
嵐山は^{おほみ}大井川を^{がは}帯て北に向ひたる山なり。
〔^{かめやまのあんよしの}亀山院吉野の桜をうつし給ひし所とぞ〕

新 千 　　あらし山是もよしのやうつすらん桜にかゝる瀧の白糸 　　後 宇 多 院

新 古 　　思ひいづる人も嵐の山のはに独ぞいりし有明の月 　　法 印 静 賢

続 千 　　あらし山麓の花の梢までひとつにかゝる岑の白雲 　　前大納言為氏